

10分で行ける離島で、情緒あふれる島時間



桂島につながる前島(左)と小島(右)

鹿児島県出水市に位置する小さな島、桂島。すぐ目の前にある小島、前島とは防波堤で結ばれています。県本土からの定期航路はなく、交通手段は島民が持つ漁船という漁師の島です。現在の人口は6世帯12名。少人数でも先祖代々の島を受け継いでいきたいという思いで、自力での歩道整備をはじめ、さまざまな取り組みを行っています。40年ほど前まで、県本土からでも見えるほど桜が咲き誇っていた桂島。その姿を取り戻そうと、桜を植樹する活動も進められています。

島最大の行事は、新鮮な魚介をふんだんに使った料理を贅沢に振る舞う金毘羅祭こんぴら。この伝統の祭りは毎年4月中旬に行われ、祭りが小規模になつてしまった地域もある中、桂島では現在も盛大に行われています。

桂島へは、県本土から漁船で約10分。島民は車と同じような感覚で船を操船します。県本土のすぐ近くにありながら、島に着くと透き通る海と心地よい静寂が広がる、離島ならではのゆったりとした空気に包まれます。

夏には、アワビやタコもいる海で海水浴をしたり、休校中の小学校の校庭にテントを張ってキャンプを楽しんだりといった島遊びが可能。防波堤からの魚釣りも魅力で、季節に応じてアジなどが釣れるほか、天然のバナナじねんしょ、自然薯たけのこ、キクラゲ、筍たけのこといった山の幸もあり、食の魅力も満載です。

「できるかぎりのサポートをします」と語る頼もしい漁師さんの待つ島へ、一度出かけてみませんか。

伝統を受け継ぐ あたたかな漁師の島

船で10分の島で過ごす ゆるやかな島時間



離島の人口と面積が全国第1位の鹿児島県。魅力ある離島をご紹介します！



人の50倍猫がいます



しまじまん



こんぴら 金毘羅神社

「こんぴらさん」という呼び名で親しまれている、海の守り神を祀る神社。桂島は金毘羅祭を盛大に行っている場所のひとつで、当日は近海で獲れた新鮮な海の幸や手料理を贅沢に振る舞い、島の人口のおよそ5倍の客が訪れる一大行事となっている。

出水市役所

〒899-0292 鹿児島県出水市緑町1番3号

TEL. 0996-63-4036 (企画課)

※チャーター便やキャンプの予約は出水市役所にお問い合わせください。

〈桂島へのアクセス〉

JR 鹿児島中央駅から出水駅まで新幹線で約25分

JR 出水駅から蕨島・野口漁港へ車で約15分

蕨島・野口漁港からチャーター船で約10分

面積：0.33 km²
 周囲：2.7 km
 人口：12人
 主な産業：水産業